

リーチアノン-G 2"-ジメチルアリルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2809

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この膜結合酵素はプラスチドに存在し、活性にはMg²⁺を必要とします。この反応は、レアキアノンGの8位に結合した別のジメチルアリル基の2"位にジメチルアリル基を転送することによって、ソフォラフラバノンGのラバンドリル側鎖を形成します。この酵素は、プレビル供与体としてジメチルアリルニリン酸に特異的であり、イソペンテニルニリン酸やゲラニルニリン酸では置き換えられません。ユークレノンa7（レアキアノンGの5-デオキシ誘導体）およびケヌサノンI（レアキアノンGの7-メトキシ誘導体）も基質として作用できますが、より弱くなります。EC 1.14.13.103（8-ジメチルアリルナリンゲニン2'-ヒドロキシラーゼ）およびEC 2.5.1.70（ナリンゲニン8-ジメチルアリルトランスフェラーゼ）とともに、この酵素はソフォラフラバノンG生合成経路の一部を形成します。

別名 LG 2"-ジメチルアリルトランスフェラーゼ; リーチアノン G 2"-ジメチルアリルトランスフェラーゼ; LGDT

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.5.1.71

反応 ジメチルアリルニリン酸 + リーチアノン G = ニリン酸 + ソフォラフラバノン G

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保存には+4 °Cで保管してください。長期間の保存には-20 °C~-80 °Cで保管してください。